

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 計画書 <input type="checkbox"/> 変更計画書 <input type="checkbox"/> 実施状況報告書								
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	熊本県八代市竹原町1670番地								
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本労災病院 病院長 猪俣 裕紀洋								
事業概要	医療業								
該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/> 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)		前年度の原油換算エネルギー使用量	1,900 kl					
	<input type="checkbox"/> 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)		県内登録の自動車数	台					
	<input type="checkbox"/> 特定事業者以外の事業者								
計画期間	2023 年度 ~ 2027 年度								
温室効果ガスの排出の抑制を図るための基本方針	総合的に当院の省エネルギーを図り、2027年度の温暖化ガス排出量を2017年度比で1%削減する。建物・物品など整備時に高効率機器を選定する予定である。2025年7月(予定)に増築により床面積増加。								
温室効果ガスの排出の抑制を図るための推進体制	エネルギー管理員と連携を取り、日々のオンデマンド管理を徹底する。								
	環境マネジメントシステム名称		適用範囲		取得年月日				
温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容	【設備更新等】 ・LED照明器具への更新(照明・非常出口灯など)								
	【その他の措置】 ・冷暖房設定温度の適正な調整。外気温を勘案しながら送気時間の調整。 ・設置後20年以上経過したエアコン、故障したエアコンの取替などは省エネ効果の高い高効率機種への更新。 ・院内報での「節電のお願い」のお知らせ。								
温室効果ガス算定排出量等	年度区分	排出の状況及び目標			排出量等の実績				
		基準年度 2017年度	前年度 2022年度	目標年度 2027年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
	①排出量	4,050	2,991	3,979					
	燃料及び熱	1,301	1,303	1,512					
	電気	2,748	1,688	2,467					
	削減率・増減率 (基準年度比)			△ 1.7 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %
	②補完的手段による削減量								
	森林整備等								
	再生可能エネルギー								
	グリーン電力証書等 その他知事が認めるもの								
①-② 差引後排出量	4,050	2,991	3,979						
削減率・増減率 (基準年度比)			△ 1.7 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	
原単位算定排出量等	排出量								
	削減率・増減率 (基準年度比)			%	%	%	%	%	
	差引後排出量								
削減率・増減率 (基準年度比)			%	%	%	%	%		
原単位の考え方	当院の延床面積 30,193 m ² 。2025年7月高度医療・災害対応棟竣工(予定)で延床面積増加(増築後延床面積:36,619m ²)								

各年度の措置の実施状況及び計画の進捗又は達成の状況等	1年目 2023年度	【設備更新等】 ・エアコン設置及び更新時に高効率機器の導入。 【その他の措置】 ・冷房及び暖房時の設定温度の適正な調整。 【計画の進捗状況等】
	2年目 2024年度	【設備更新等】 ・エアコンの設置及び更新時に高効率機器の導入。 ・照明器具のついて、蛍光灯ランプからLED照明へ変更(故障時更新時含む) ・高度医療・防災対応棟建築工事開始。 【その他の措置】 ・冷房及び暖房時の設定温度の適正な調整。 【計画の進捗状況等】
	3年目 2025年度	【設備更新等】 ・エアコンの設置及び更新時に高効率機器の導入(既存棟) ・照明器具のついて、蛍光灯ランプからLED照明へ変更(故障時更新時含む) ・高度医療・防災対応棟竣工(7月予定)延床面積増加。 【その他の措置】 ・冷房及び暖房時の設定温度の適正な調整。 【計画の進捗状況等】
	4年目 2026年度	【設備更新等】 ・エアコンの設置及び更新時に高効率機器の導入(既存棟) ・照明器具のついて、蛍光灯ランプからLED照明へ変更(故障時更新時含む) 【その他の措置】 ・冷房及び暖房時の設定温度の適正な調整。 【計画の進捗状況等】
	5年目 2027年度	【設備更新等】 ・エアコンの設置及び更新時に高効率機器の導入(既存棟) ・照明器具のついて、蛍光灯ランプからLED照明へ変更(故障時更新時含む) 【その他の措置】 ・冷房及び暖房時の設定温度の適正な調整。 【計画の進捗状況等】
特記事項	入院患者さんの新型コロナウイルス感染に伴う冷房及び暖房時間の延長や、昨今の気候変動により真夏の気温が高く、入院患者さんの体調を考慮し24時間冷房を実施するなど大幅な排出量削減は難しい状況です。2025年に現敷地内に増築しますが、昨年度末に既存棟LED照明への切替実施、設備機器も省エネ効果の高い物へと更新するなど、院内の温室効果ガス排出の抑制を図ってゆきたいと考えております。	

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
- 3 「基準年度」とは、原則、熊本県地球温暖化の防止に関する条例に基づく地球温暖化対策推進計画の基準年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。「前年度」とは、計画期間の前年度とします。また、「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
- 4 温室効果ガス算定排出量の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とし、その単位はt-CO2とします。
- 5 事業活動温暖化対策計画書を提出する場合は、「排出量等の実績」欄及び「各年度の措置の実施状況及び計画の進捗又は達成の状況等」欄は記入不要です。
- 6 原単位による目標を設定する場合は、「原単位算定排出量等」欄に記入してください。
「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映されると考えられる指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 7 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。